

「よい仕事おこしフェア実行委員会」と近畿大学が包括連携協定を締結 ～ 地方創生や企業・地域の課題解決の支援を目的に ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪府中央区、理事長 高橋知史）が大阪地区代表を務める「よい仕事おこしフェア実行委員会」（事務局 城南信用金庫（本店 東京都品川区、理事長 川本恭治））と近畿大学（学長 細井美彦）は、11月25日、包括連携協定を締結しました。本協定の締結により、同大学が有する研究成果や高度な知識・ネットワークと、同委員会の信用金庫の全国ネットワークを活用して、企業経営や地域の課題などの解決を支援します。

締結式では、当金庫の高橋理事長が「全国には素晴らしい技術やアイデアを持っていてもビジネス化に困っている中小企業がたくさんある。このビジネス化を近畿大学に支援していただくため、当金庫は橋渡し役となって産学連携を盛り上げていきたい」と挨拶しました。

当金庫は今後も、お客さまのニーズに対応できる強固な支援体制を整備し、地域密着による「課題解決No.1信用金庫」の実現を目指してまいります。

記

1. 包括連携協定の連携事項

- (1) 両者の有するネットワークを活用した中小企業支援及び地域創生に関する事項
- (2) 地域産業振興、中小企業等支援及び地域支援のために必要な事項

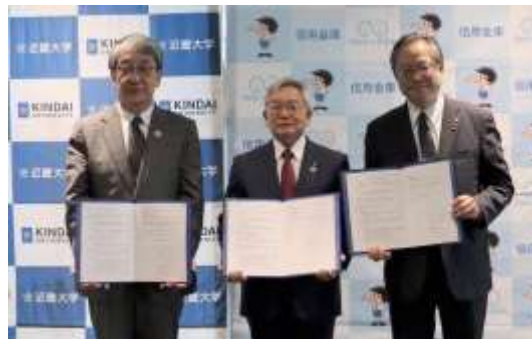
2. 主な取り組み

- (1) 中小企業のニーズを解決するための共同研究支援
- (2) 中小企業が持つシーズのビジネス化支援
- (3) 近畿大学が持つ医療分野のノウハウによる健康産業への支援

3. 「包括連携協定」締結式

- (1) 実施日 令和3年11月25日（木）
- (2) 場所 近畿大学東大阪キャンパス 1号館5階5A
- (3) 出席者 近畿大学 学長 細井 美彦
城南信用金庫 理事長 川本 恭治
大阪シティ信用金庫 理事長 高橋 知史

※よい仕事おこしフェア実行委員会は、全国の信用金庫のネットワークを生かして、地域経済の活性化や地方創生を推進し、日本を明るく元気にする取り組みに資することを目的として設立された団体です。



（左から）細井学長、高橋理事長、川本理事長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

